

# 平成23年度

## 消防委員会（第3回）会議結果

1 開催日時 平成24年3月16日（金）午後3時30分～午後5時15分

2 開催場所 成田市役所 B101会議室

3 出席者

消防委員

宍倉 日出夫、平野 省二、大木 邦男、北崎 清志、鶴岡 多賀志、  
豊田 いつ子、宮野 茂、一畝田 俊樹、朽木 茜、戸羽 幹夫

10名

消防本部

消防長（伊藤新一）、次長（平山正博）、予防課長（飯嶋和夫）、警防課長（佐藤一雄）  
通信指令課長（石井武志）、成田署長（廣部敬）、赤坂署長（茂木新治）  
三里塚署長（丸通明）、大栄署長（渡邊保夫）

9名

消防団

消防団長（小川繁）、消防副団長（村島義則）

2名

事務局

総務課長（土屋繁昭）、統括主幹（小貫和雄）  
総務課員（平山剛士、安部将也）

4名

4 議題

(1) 報告第1号 平成24年度消防費予算の要求概要について

平成24年度消防費予算の要求概要について報告を行った。報告後に委員から出た質問及び回答は次のとおり

<質問>

消防団の無線機は補正予算で購入するのか。

<回答>

簡易デジタル無線については平成24年度予算で要求していたが、国の第3次補正予算の補助金で採択されたので平成23年度補正予算で要求し、期日が短いことから24年度に繰越す。受令機については平成24年度予算で購入する。

(2) 報告第2号 赤坂消防署庁舎建設（建築）工事請負契約の締結について

赤坂消防署庁舎建設（建築）工事の請負契約の締結について報告を行った。報告後に委員から出た質問及び回答は次のとおり

<質問>

太陽光発電設備の能力はどのくらいであり、売電はできるのか。また、蓄電池は設置するのか。

<回答>

発電容量は10kw程度のものを設置する計画であるが、全体の使用電力を賄えるほどまでには到達しない見込みなので、売電とまではならないと思われる。また、蓄電池の導入は計画していない。

(3) 報告第 3 号 成田市手数料条例の一部を改正するについて

(4) 報告第 4 号 成田市火災予防条例の一部を改正するについて

成田市火災予防条例の一部を改正するについて報告を行った。報告後に委員から出た質問及び回答は次のとおり

<質問>

当該危険物の中間卸売業者は市内には存在しないのか。

<回答>

市内には存在しない。

(5) 報告第 5 号 住宅用火災警報器普及啓発について

(6) 報告第 6 号 文化財総合査察について

(7) 報告第 7 号 平成 2 3 年度火災救急出動概要について

平成 2 3 年度火災救急概要について報告を行った。報告後に委員から出た質問及び回答は次のとおり

<質問>

車両火災の原因はどういったものが多いのか。

<回答>

燃料漏れによるものが多い。

<質問>

救急件数が年々増加傾向であるが、救急隊の人員体制は現状で足りているのか。

<回答>

現在、30 名の救命士がおり、全ての消防署に配置している。また、救急の資格取得のため、消防学校の救急課程に計画的に研修派遣しているため、人員の不足はしていない。

5 傍聴

傍聴者なし

6 次回開催日時 (予定)

平成 2 4 年 6 月